



真宗大谷派旭川別院

旭川別院だより

春号

2023

発行所 真宗大谷派 旭川別院

輪 番 太田 法生

〒070-0030 旭川市宮下2丁目

TEL.0166-22-2409

FAX.0166-22-2411

■印刷:植平印刷株式会社

■旭川別院ホームページ

旭川別院 | 検索

## 諸仏の経道、得難く聞き難し



北海道教区第十七組  
幸福寺住職

楠

信生

### 「教え」について

孤独と不安が現代社会の問題としてあげられていますが、むしろ、孤独と不安は人間の普遍的課題なのではないでしょうか。そしてこの両者の意味は、正しい教えによつて問われ続けなければならぬ大切なことであると言えます。ところが現代では、宗教を特殊な事柄と見ることや、宗教を名告る団体が事件を起こすなどがある。宗教と距離を置くという傾向があります。さらに教えという言葉に窮屈さをつまらぬ位の人が下の位の人に知識などを与え導くというイメージがついて離れないのではないのでしょうか。そうした思いを超えて、教えを聞くことの大切さを考える必要があります。教えを聞くことには、自己とは何かという問い、自分自身との出会いということであるからです。

### 立教開宗は身近なこと

今年は親鸞聖人がお生まれになって八百五十年、立教開宗八百年の年にあたります。親鸞聖人の誕生の意味を考えることを通して、私たちのこの世に生を受けたことの意味をたずねるのです。そし

て、浄土真宗の立教開宗は、ただ単に、親鸞聖人が八百年前に他の宗旨に対して浄土真宗という宗派を苦勞して作られたという意味ではありません。家族とともに日常生活をし、ときには苦樂に翻弄されるそのただ中であつて、悔いのない人生をまっとうできる道を親鸞聖人は示されたのです。そこに、親鸞聖人が浄土真宗の立教開宗をされた意義があるのです。

### 問いの深まり

在家の生活をしながら教えを求めるということは、多くの問いの中にあるということです。そのなかで大切なことは、その問いがより深く深くなつて、教えに出あつていくということです。金子大榮先生のつぎの言葉に教えられます。

問う者に取りては、善き答へほど有難いものはない。大悲の智慧に摂化(せつけ)(教化)せられて、仏法を顕(あら)わすものとなるからである。答うる身に取りては善き問ほど快よいものはない。それを機縁として真実を説き、自証(じしよう)(自らさる)を成就(じようじゆ)することとなるからである。

### 聖人の問い

親鸞聖人は、九歳で出家され二十九歳までのもつとも多感な二十年間を比叡山で過ごされました。しかしそこで教えられることは、親鸞聖人が抱かれた「問い」に答えるものではなかったのです。現代的に表現するならば、人間の理性に基づく思考で求め続け、選ばれた人となつて満足を見いだそうとすること、そのようなことで、あらゆる人を平等に救うという仏の心になつた道と言えるのであろうかという親鸞聖人の問いです。その問いと答えを、後に次のような「和讃」で詠つておられます。

聖道権仮の方便に

衆生ひさしくとどまりて

諸有に流転の身とぞなる

悲願の一乗帰命せよ

(「浄土和讃」)

この「和讃」は、この世での悟りをめざす聖道門の仮のてだてに、われら衆生がひさしくとどまり、凡夫にとつては不可能な道であることに気づけず、そのまま迷いの身が続けることになつてしまつた、阿弥陀仏の本願一乗の教えに帰命せよ、と勧められているのです。

ここに、伝統されてきた旧仏教への疑問と、阿弥陀仏の悲願への信順とが明白に語られています。

### 真実の教『大無量寿経』

親鸞聖人の中で日ましにつのる比叡山での修行に対する疑問は、『大無量寿経』の教えとの出遇いによつて大きく変わるものとなります。それは仏道領解の百八十度転換です。これまでの道との違いは、親鸞聖人の主著に次のような言葉で説かれています。

謹んで浄土真宗を案ずるに、二種の回向あり。一つには往相、二つには還相なり。往相の回向については、真実の教行信証あり。

それ、真実の教を顕わさば、すなわち『大無量寿経』これなり。

『教行信証』『教巻』真宗聖典百五十二頁

さとりを得るために、人間のできる限りの努力を積み重ねていく道に対して、あらゆる人々の成仏する道が如来の悲願によつてすでに開かれていたことを顕わされたものです。浄土に生まれて成仏するのも浄土から還つて衆生を教化するのも、共に如来の力をたまわつてのみできることを「如来の回向」として明らかにされたのです。如来の回向ということ忘れて、人間の努力によつて仏の境地(自らさとり)の智慧を得て、他をさとり導く)を獲得できるとすること、人間の思いあがり(自力の執心)であることに深く気づかれたのです。

教え・成仏の行・信心・仏弟子の証(あかし)、いずれも如来のめぐみとして道が成就していることを「往相の回向について、真実の教行信証あり」と示されました。

『大無量寿経』の説く教えは、このように明快な仏道なのです。

## 法座・行事案内予定

4月

|     |      |         |    |     |
|-----|------|---------|----|-----|
| 1日  | 午後7時 | 公開学習会   | 泉山 | 明光師 |
| 7日  | 午後1時 | 群萌の会    |    | 列座  |
| 8日  | 午後1時 | マヤの会    |    | 列座  |
| 13日 | 午後1時 | 初心の集い   | 輪番 | 列座  |
| 15日 | 午後7時 | 壮年の集い   | 輪番 | 列座  |
| 16日 | 午後1時 | 同朋の会    |    | 列座  |
| 18日 | 午後1時 | 婦人会(総合) |    | 列座  |
| 28日 | 午後1時 | 定例法座    | 名畑 | 格師  |
| 未定日 | あゆみ会 |         |    | 列座  |

5月

|     |      |         |    |     |
|-----|------|---------|----|-----|
| 1日  | 午後7時 | 公開学習会   | 泉山 | 明光師 |
| 7日  | 午後1時 | 群萌の会    |    | 列座  |
| 8日  | 午後1時 | マヤの会    |    | 列座  |
| 13日 | 午後1時 | しんらん誕生会 |    | 列座  |
| 16日 | 午後1時 | 同朋の会    |    | 列座  |
| 18日 | 午後1時 | 婦人会     | 輪番 | 列座  |
| 20日 | 午後7時 | 壮年の集い   |    | 列座  |
| 28日 | 午後1時 | 定例法座    | 名畑 | 格師  |
| 未定日 | あゆみ会 |         |    | 列座  |

6月

|     |      |         |        |     |
|-----|------|---------|--------|-----|
| 1日  | 午後7時 | 在家報恩講参り |        |     |
| 1日  | 午後7時 | 公開学習会   | 泉山     | 明光師 |
| 7日  | 午後1時 | 群萌の会    |        | 列座  |
| 8日  | 午後1時 | マヤの会    |        | 列座  |
| 13日 | 午後1時 | 初心の集い   | 輪番     | 列座  |
| 16日 | 午後1時 | 同朋の会    |        | 列座  |
| 17日 | 午後7時 | 壮年の集い   |        | 列座  |
| 18日 | 午後1時 | 婦人会     | 輪番     | 列座  |
| 28日 | 午後1時 | 定例法座    | 佐々木順道師 | 列座  |
| 未定日 | あゆみ会 |         |        | 列座  |

7月

|     |       |       |    |     |
|-----|-------|-------|----|-----|
| 1日  | 午後10時 | 永代経会  |    |     |
| 1日  | 午後7時  | 公開学習会 | 泉山 | 明光師 |
| 5日  | 午後6時  | 公開講演会 |    |     |
| 6日  | 午前7時  | 暁天講座  | 海  | 法龍師 |
| 7日  | 午後1時  | 群萌の会  |    | 列座  |
| 8日  | 午後1時  | マヤの会  |    | 列座  |
| 13日 | 午後1時  | 初心の集い | 輪番 | 列座  |
| 15日 | 午後7時  | 壮年の集い |    | 列座  |
| 16日 | 午後1時  | 同朋の会  |    | 列座  |
| 18日 | 午後1時  | 婦人会   | 輪番 | 列座  |
| 未定日 | あゆみ会  |       |    | 列座  |





## 輪番感話 ⑩

昨年十一月私の故郷音更町内で、七十二歳の妻を囑託殺人事件を起こしたとして、夫Y被告(七十二歳)の裁判で、先日地方裁判所において懲役二年六月、執行猶予五年の判決がくだされた。妻は脳出血の後遺症により、長年うつ病を患い、二人暮らしでの老々介護の生活であった。腹部を包丁で数回突き刺し、自身も首を切るなどして心中を試みたが、死にきれず通報したという。妻が再三にわたり自殺を計画する度、思いとどまらせてきたのだが、今度ばかりは真剣であると根負けし、早く楽にするほかないと、やや短絡的に事件を起こしてしまった。(十勝毎日新聞二三ノ二ノ十四)

介護の行き詰まりによる「介護殺人」は、年々増え続け、殺人事件の中でも、六十才以上の高齢者が介護によって家族を殺してしまう事例が年々増加している。例が年間四十件発生しており、介護を支援する制度が急務となっている。さて、二十年前であるが、私の母はパーキンソン病の症状の疑いがあつて、少しずつ身体機能が衰えてきたので、病院に入院をし治療を行っていたが、誤嚥性肺炎により亡くなったのである。その二週間ほど前に、ドクターから肺炎を治すためには、人工呼吸器の装着をすすめて、苦渋の選択ではあったが、その機器を取り付けることを了承したのであった。母は呼吸器を装着してからは、話すことも出来ず、鎮痛薬と睡眠薬を投与されて、ほぼ寝て、大変苦しうであった。



その後、症状が好転することはない、人工呼吸器を装着したことに悔が残ったが、一日でも長く生きていて欲しいという気持ちと裏腹に、早く楽になるよう人工呼吸器を、苦しまずに取り外すことが出来ないものかと心に葛藤を生じていた。「わがこころのよくて、ころさぬにはあらず。また害せじとおもうとも、百人千人をころすこともあるべし」『歎異抄』と業縁の存在であることが教えられる。

## ～宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要～ しんらん誕生会 2023.5.13～14

**五月十三日**  
17時30分 公開講演会 講師 寺澤 三郎 師  
19時 坊主bar(有料)

**五月十四日**  
10時 開会式・新門徒初参式  
立教開宗法要  
記念講演 講師 寺澤 三郎 師  
11時30分 子供初参式  
12時30分 別院コレクション  
13時 旭川龍谷高校吹奏楽  
14時 クイズ王  
15時 ビンゴ大会

キッチンカー多数来院11時～OPEN  
どなたさまでも大歓迎！参加無料！  
※一部時間・内容については変更になる場合もございます。  
詳しい日程については旭川別院までお問い合わせください。



## 初心の集い

身近な仏事と輪番連続講話 年七回

令和五年四月より列座と輪番のお話を中心に開講します。初めてお寺にかかわりを持たれる方、是非お待ちしています。

**日時** 毎月十三日 午後一時から三時  
(五月、六月、八月、十一月、一月はお休み)

**場所** 旭川別院本堂(冬期は一階広間になる場合あり)

**内容** お勤め・身近な仏事等(列座)・輪番のお話  
**持ち物** 念珠・勤行本(貸し出し可)

会員制ではありません。皆さんお待ちしています。  
(すべて無料です)



## 永代経法要のご案内

「永代経」とは、永代にわたり読経を通して、仏さまの言葉(教え)にふれ、私と私に続く縁のある人達が出会い、生きる意味を問い続けていく御仏事です。私に先立って人生を歩み人生を終えていかれた大切な方々の「死」を縁にして、仏さまの教えに身を据えて私自身を学ばせていただくことです。永代経法要は、「私に人として生きるとはどういうことを教えて下さる仏さま」と遇わせていただく尊い縁です。

**日時** 令和五年七月一日～七月十日迄 午後一時～ 本堂  
※午後一時より法話(三十分)その後、読経が勤まります。午後二時半までには終了します。

## 公開学習会のご案内

昨年に引き続き四月から真宗寺・畠山明光先生にご出向いただき、公開学習会を開講します。どなたでも是非この機会にご参加下さい。

**期 日** 令和五年度  
(年九回 二月、八月、十一月はお休みです)

**場 所** 旭川別院二階広間

**講師** 畠山明光師(真宗大谷派真宗寺前住職)

**学習内容** 歎異抄『真宗聖典』(東本願寺出版部)をお持ちの方はご持参ください。

**会 費** 五〇〇円

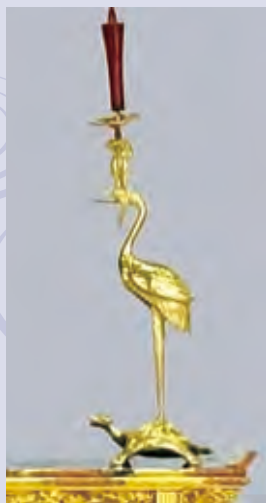
※途中からの参加も可です。





# 仏 法 こ あ れ れ

## 身近な仏事



鶴亀の燭台(お灯明)

燭台は蝋燭を立てる仏具です。真宗大谷派では写真のような鶴亀と呼ばれるものを使います。基本はここに蝋燭を立てます。普段使用しない

## 鶴亀の由来

時には、朱色(赤色)の木蝋を立てておくのが決まりとなっています。また読経時のみ火を灯します。普段のお勤めの際には白色の蝋燭で構いませんが、行事の際には朱色の蝋燭をご用意下さい。

仏前の灯には、私たちの心の暗闇の世界を照らす、仏の智慧の光を表します。仏の光は、全てのものを差別無く十方を照らすという意味があります。

一つは鶴は千年、亀は万年と長寿でめでたい象徴だということ。しかし、お念仏をいただくものは、命の長さに拘るのではなく、無量寿(はかりしれないいのち)を生きている喜びを表現しています。

もう一つは、鶴の足は長く、亀の足は短い事から。亀は、足が短くから鶴のようになりたいたいと思ってもなれません。鶴も、足が長いのは面倒だ、亀のように短くなりたいと思ってもな



れません。

共にお互いの個性を尊重し合い、共に生きていくという意味でも「鶴亀」なのでしょう。

## 莊嚴(しょうごん)

写真のように通常のお飾りには三具足(鶴亀・花瓶・香炉)を配置します。

お内仏の莊嚴とは限りある命を生きる私たちが無限の命(仏の命)に触れさせていただくための働きの現れと言えます。その意味で莊嚴とは、浄土の莊嚴を表し、仏のこころを表すものです。

## 旭川別院大谷婦人会総会のお知らせ

日時 四月十八日(火) 午後一時～三時

内容 総会・法話(輪番)  
会場 大谷ホール一階

＊旭川別院檀家の女性、全員婦人会員です。お待ちしております。

＊お茶・お菓子を用意しています。

毎月の例会内容 午後一時～三時(九月は報恩講)

- お勤め
  - 太田輪番の法話
  - ビデオ又は、お話
  - 輪番を囲んで座談会
- ※太田輪番のお話が聞けますので是非、参詣下さい。

## 別院子ども会

コロナウイルスが広がり始めてから約2年半、思うように会の活動を行うことが出来ませんでした。以前の様に子ども達の笑顔が溢れるお寺になる様、多くの企画を考えていきたいと思っています。

ご案内をご希望の方はお寺22-2409(担当 川村・水上)までお問い合わせください。



## 公開講演・暁天講座のご案内

### ● 公開講演

日時 七月五日(水) 十八時～二十時  
会場 大谷ホール



講師 神奈川長願寺 海 法龍師

### ● 暁天講座

七月六日(木) 七時～八時十五分迄 会場 本堂  
※パンとお飲み物をご用意しております。

### ● 公開講演

日時 九月二十一日(木) 十三時半～十五時半  
会場 大谷ホール



講師 大谷専修学院院長 孤野 秀存師

皆様のご聴聞、お待ちしております。



暁天講座



公開講演会

## 事務からのお知らせ

左記の内容について来院される場合は、担当者不在の場合がありますので、予め日時のご相談、ご予約をお願いいたします。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます

- (1) 納骨堂に関する相談・見学
- (2) 各種手続き
- (3) 証明書及び披露状の発行
- (4) その他相談

事務対応時間 九時～十六時

## 真宗大谷派 旭川別院

華儀への提案

### 歴史ある本来の姿での儀式

旭川別院を会場とした葬儀が執り行えるよう準備を致しました。亡き故人とお別れを告げるだけの告別式ではなく、故人との繋がりを大切に、仏教本来の儀式に基づいたご葬儀です。どうぞご利用下さい。



大谷ホールは、大きな会場で設備も豊富に備わっております。小規模でなくとも野卓でお葬式をされたい方は是非ご利用ください。



使用料(祭壇・会場費込)

- 各広間……………100,000円(税込)
- 大谷ホール……………150,000円(税込)

※詳細は別院迄 TEL 0166-22-2409



# 幼稚園型認定こども園 旭川別院附属 大谷さくら幼稚園

## \*旭川別院附属大谷さくら幼稚園便り\*

新しい年。今年の干支の兎のように、元気いっぱいの子ども達。北海道の冬は不思議な事、楽しい事が満載！雪・氷・寒さに触れて様々な体験をしました。そして季節は春へ…。子ども達の発見を大切に、ゆったりと過ごしていきたいと思います。

### クラスの様子

\*0歳児 ひよこ組

雪の上を上手に歩けるようになったり、そりに乗って景色に興味を持ちたり、寒さも気にせず、元気いっぱい！

\*1歳児 りす組

お部屋では、おままごとで料理をしたり、お人形のお世話遊びをしています。



赤ちゃんに優しく布団をかけてあげます。

\*2歳児 うさぎ組

雪山クライミング。急な斜面もしっかりと登ります！

\*3歳児 こあら組

氷点下二十度近く冷え込んだ日。濡らしたタオルを持って園庭へ…。タオルはどのようになるかな？



\*4歳児 ばんだ組

雪でお山を作っていると、「かまくらにしよう！」という話から、大きなかまくらを作りました。「かまくらで焼き肉したい！」と盛り上がり、話し合って買い物に行きました。アツアツのソーセージ、マッシュマロ、ココアをかまくらでいただきました。



秋に拾ったどんぐり、まつぼっくりで素敵な作品を作っています。

### 食育



うさぎ組の子ども達は、栄養士さんと一緒にご飯を握っておにぎりを作りました。



雪に塩を混ぜた冷たさを利用してアイスクリーム作り。雪山の上で「いただきます！」



誕生会メニュー  
旭山動物園の  
ゆめちゃんシチュー

### ★冬の旭山動物園

ホッキョクグマのゆめちゃんは、沢山遊ぶことで元気に育つと言ってお話を聞き、「見に行きたい！」ということになり、こあら組・きりん組それぞれ計画を練って行きました。



### 5歳児 きりん組の活動

外で元気に遊ぶのはもちろん、室内でも様々な遊びを楽しみました。指編みでは、小さい組さんに丁寧に教える姿もありました。優しく育ててくれたきりん組のみなさん、

卒園おめでとう  
ございます\*



指編みで帽子を作っています



陶芸に挑戦！



近くの小学校6年生の生徒さんと、リモートで交流。授業や給食、休み時間の様子を聞き、入学するのが楽しみになりました！

## ご門徒の声

### 独りしか渡れない丸太橋



門徒  
木津 勝

子供の頃、私の母親は、お寺参りが好きで家から徒歩で行けるお寺の説法スケジュールを聞き出して、楽しみにお参りしていた人でした。母に連れられてお寺にいくのですが、母と意見が合わずよく怒られました。なぜ、怒られたかは、記憶にないのですが、小さい頃は、お寺に行くのが当たり前で、いつもお寺に來ている子供たちと遊んだ記憶が残っているだけです。

人間社会では、意見の食い違いが、ほとんどで、仕事でも家の中でも意見が一致する事が、無いように思います。自分の意見が通らないと、不満が出て、我慢ができれば喧嘩になる。

親子であれ、他人であれ、人との繋がりが無ければ、生きる事が出来ない私たちはどうすればいいのか。

意見が衝突したら「独りしか渡れない丸太橋」を思い出せばいい。左右から同時に渡れば、二人とも動けなくなる事は、明らかである。先に譲った人が相手より幸せな人だ。譲られた人は、感謝をして通れば幸せになれる。当然の如く通る人は、最も不幸な人である。

ロシアがウクライナに侵攻して、一年以上経っていますが、国と国の意見が一致しない事が紛争に発展し、弱い子供たちや高齢者・女性が犠牲になり、悲惨な状況になっている事が連日、報道されています。

私たち一人一人が、集まって国が出来ているのだから、自分の考えをしっかりと持つことが、出来ればいいなあ、と思っています。

自分の考えをしっかり持つためには、別院の法座や群萌の会の聴聞が、欠かせないのでこれからも精進していきたいと思っています。最後に「他人に譲る気持ちを持つようにしよう」「この世でもっとも不幸な人は感謝のない人である」

## うぶどんざ

四月はお釈迦様(八日)と親鸞聖人(一日)のお誕生日です。京都・東本願寺では「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」(親鸞聖人が誕生されて八五〇年・浄土真宗が開かれて八〇〇年を慶び讃えるお参り)が勤まっております。

親鸞聖人と同じく私にも誕生日があり、「人と生まれた」一人です。そのことを尋ねてまいりますと、「親」によって誕生し、その親もまた「親」から誕生したのですから、私の誕生にははかりしれない背景があるということでしょう。また日々の生活についていいますと、私が生きていくためには必ず「いのち」をいただかなければなりません。そのような私にお釈迦様は「はかりしれないご縁によって(あらゆるものと関わり、生かされ)、あなたは今ここにあらのですよ」と教え続けておられます。

親鸞聖人は「教行信証」というお書物に「華」という文字をお書きになります。このことについてある先生から、「華には根がある」と教えていただきました。「根」とは「華」を最も深いところで支えるものです。根によって華は咲くという「事実」、それを先生は伝えようとしてくださったのだと思います。しかし、どこまでも「私」という華は他の華より美しく咲いているだろうか」と比較し、事実をそのままにいただくことができない私であります。

「ご縁によってある私・支えられてある私・比べることでできない私」、このことに「どうか目覚めてください」という仏様の願いがこの身にかけられております。

(水上)